

奉協
仕力勤誠
勉実

創立52年



秩父地域唯一の商業高校

埼玉県立 皆野高等学校

minano high school

HP アドレス <http://www.minano-h.spec.ed.jp> TEL 0494-62-2076

年末年始も事故なく過ごそう！

「ミニ門松製作」に込めた願いを現実に！

12月14日（木）埼玉新聞一面に、全校で取り組む「ミニ門松製作」の様子が掲載されました。「来る新年へ願い込め」というタイトルでカラー版。生徒のコメントも素晴らしく、明るい話題を提供できたのは、良かったと考えています。この「ミニ門松」は、年末に「皆野寄居有料道路」で、生徒から地域の皆さんに「安全運転お願いします！」などの言葉を添えて、無料配布されます。学校行事として定着したこの「門松」の配布を、毎年楽しみにしている方も少なくない聞いています。冬休み中、とかく開放的になりがちですが、安全に込めた願いはまず自分達からです。事故なく過ごしましょう。



今年の成長を感じ、将来を考える冬休みにしよう！

12月12日（火）、「今年の漢字」が「北」に決定し、京都・清水寺で発表されました。今年の世相を表す恒例の行事です。北朝鮮のミサイル発射や核実験の強行、九州北部豪雨、北海道産のじゃがいもの不作、北海道日本ハムの大谷翔平選手や清宮幸太郎選手、競馬キタサンブラックなどが選ばれた理由として挙げられていました。

さて、皆高にとっての今年の漢字は「挑」ではないでしょうか。「挑戦」の「挑」です。3年生は、進路実現に向けて全員が必死のチャレンジを続けました。合格という難関を突破するために、勇気をもって挑戦し、11月末には全員の内定・合格となりました。2年生はインターシップ、修学旅行や秋桜祭に対し、1年生は様々な社会貢献活動、高校の少し高いレベルの勉強に対し、今の自分を乗り越え、新しくすることに挑みました。例え他人からはささやかな挑戦にしか見えなくても、本人にとっては大きな挑戦です。結果を恐れず挑戦することが、人生の新しいステージを切り開く唯一の道であることを皆さん自身が証明してくれた1年でした。

さて、冬休みを迎えるにあたって、皆さんに届けたい一文字があります。それは「命」です。全国に目を向ければ、長期休業期間中、悩みを抱えて一人で苦しみ、自ら命を絶とうとするケース、また、交通事故により命を落とす者もあると聞きます。とても残念なことです。命の大切さに違いはありません。自分の命が大切なのに同様に、他人の命も大切にしなければなりません。

皆さんには、命が何よりも大切な物という思いを改めて感じていただき、自分の将来を見据えた有意義な冬休みを過ごしてもらいたいと考えています。来年も、活躍を楽しみにしています。

📌…自ら進んで実行。

📌…何事にも「誠実・勤勉」

📌…乗り越えよう！今の自分。